

図書だより

H24. 4. 27

読書活動推進モデル校の指定

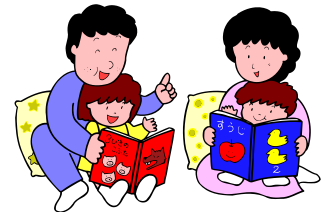
本年度、小木小学校は、石川県から「読書活動推進モデル校」に指定されて、取り組みをすることになりました。

石川県では、「いしかわ学びの指針12か条」において、読書活動をより促進・充実させることを掲げ、各学校における読書活動を活性化するとともに、児童生徒の望ましい読書習慣の確立を図り、語彙力や読解力等を高めることを目指しています。

そこで、小木小学校では3つのことを中心に取り組みをすることにしました。

1. **読書活動を取り入れた授業実践**を校内研修等で行うことにより、各教科を通して言葉の力を高めていく。
2. 朝読書で、学級文庫や光文庫（国語科教科書掲載の本）を読んだり、読み聞かせをしたりすることにより**読書に親しむ機会を増やす**。
3. 「いしかわ読書の日」を中心に**読書ウィークを設定して家族読書に取り組み**，その感想などを伝え合うことにより他者とのコミュニケーションを深める。

ご協力，よろしくお願いします。



◎家族読書

毎月23日を含む1週間を読書のウィークとして、木曜日には全校児童が本を借りて家に持ち帰ります。その本を、お子さんと一緒に読んだり、読み聞かせをしたりして、感想等を書いていただく取り組みをします。

第1回の家族読書ウィークは、5月24日（木）からです。感想を書く用紙も持たせますので、28日（月）に提出して下さい。

◎本の持ち帰り用手提げ袋

借りた本を入れる為の手提げ袋（紙袋以外）を5月24日（木）までにお子さんに準備してあげて下さい。家庭に本を持ち帰る時は、必ずそれを使います。